

## BD Eスワブ

再使用禁止

## 【禁忌・禁止】

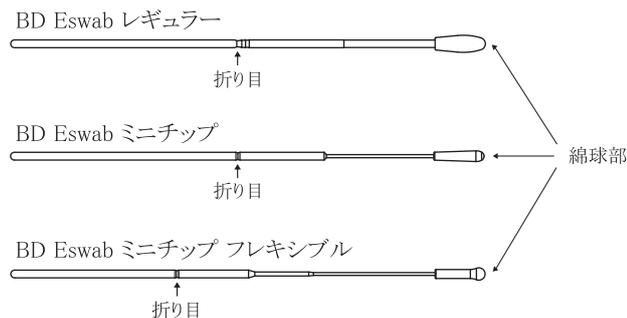
- ・再使用禁止

## 【形状・構造及び原理等】

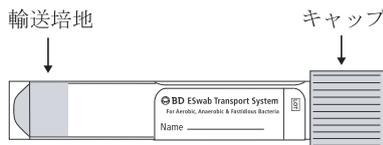
本品はプラスチック製の軸の先端にナイロン製の綿球部がついた検体採取用のスワブであり、綿球部や軸の形状の違いにより、3つの種類が設けられている。軸には折り目があり、輸送用チューブに入れて容易に折ることができる。また検体を採取したスワブを保管する培地入り輸送用チューブが各スワブに付属されており、滅菌パウチで包装されている。

構成品

## (1) スワブ



## (2) 輸送用チューブ



## 輸送培地 (組成)

塩化ナトリウム  
塩化カリウム  
塩化カルシウム  
塩化マグネシウム  
リン酸一カリウム  
リン酸水素二ナトリウム  
チオグリコール酸ナトリウム  
蒸留水

**注意：**BD Eスワブ輸送用チューブ内の輸送培地は、濁った外観を示すことがあるが、これは培地組成内の塩分のためであり、正常である。

## 【使用目的又は効果】

検査のための試料を採取する器具。

## 【使用方法等】

1. 滅菌パウチを開け、輸送用チューブとスワブを取り出す。この時、綿球部分に触れないこと。
2. スワブで検体を採取する。  
**注意：**スワブの折り目部分を持って、検体を採取しないこと。
3. 輸送用チューブのキャップを汚染させないように注意して開ける。
4. 検体採取後のスワブを輸送用チューブに入れる。
5. スワブの折り目が輸送用チューブ内に入るまで押し入れ、スワブの軸を輸送用チューブの壁で押し曲げて、軸の折り目の部位で折る。
6. チューブのキャップをしっかりと閉める。
7. 患者情報をラベルに記録し、直ちに検査室へ送る。

## 〈検体の保管と搬送〉

採取した検体は直ちに検査室へ送り、採取後2時間以内に処理することが望ましい。迅速に処理が行われない場合、4～8℃での冷蔵または20～25℃で室温保管し、淋菌は24時間以内、その他の細菌は48時間以内に処理すること。

カタログ番号	製品名	キャップ色	適用部位、用途
220245	BD Eswab レギュラー	白	鼻、咽頭、膣、創傷
220246	BD Eswab ミニチップ	緑	目、耳、鼻腔、鼻咽頭、咽頭、泌尿器、小児科検体
220532	BD Eswab ミニチップ フレキシブル	青	鼻咽頭、小児科検体

## \*\*【使用上の注意】

1. 本品は、好気性菌、嫌気性菌、栄養要求性の厳しい細菌以外の採取及び輸送には適さない。
2. 検体を採取する時、スワブ軸の折り目より上部分を持ち、綿球部分から折り目までは触らないこと。
3. 全操作においてスタンダードプリコーション (標準予防策) に従い、適切な防護具 (保護服、マスク、ゴーグル、手袋等) を着用すること。併せて、各検査室のガイドラインにも従うこと。
4. 検体を採取する前に軸部分を折り曲げたり、湾曲させて使用しないこと。
5. 患者から検体を採取するときは、力を入れすぎたり、強く押ししたりしてスワブの軸を折らないよう注意すること。
6. 使用中に破損等の異常が発生した場合は、速やかに使用を中止し、医師の指示に従うこと。
7. 検査装置もしくは迅速検査キットと本製品を組み合わせる場合は、注意事項等情報を確認し、ユーザーが予めバリデーションを行うこと。
8. 検体を採取する時、採取する粘膜などの部分を傷つけないよう無理な力を掛けないこと。(目、鼻咽頭など)
9. 輸送用チューブは、キャップ部分を持って輸送しないこと。

10. 凍結や加熱をしないこと。
11. 臨床検体には、肝炎ウイルスやヒト免疫不全ウイルス [HIV] などの病原性微生物が存在する可能性がある。血液及びその他の体液を含む検体を取り扱う場合は十分注意すること。
12. 検体となる試料は、細菌が存在している可能性が高く、且つ外部汚染の可能性が少ない部位から、陽性の結果が出やすい臨床段階時に採取すること。また、検査に必要な十分な量の検体を採取すること。
13. 嫌気性菌の採取には、手術中に採取された組織検体・組織や骨の生検検体、体液、膿汁あるいはシリンジを使って採取した吸引液などが好ましい。
14. 淋菌や肺炎球菌など、栄養要求性の厳しい細菌は 24 時間以内に輸送すること。
15. 検体は、抗生物質など薬剤を投与する前に採取すること。検体を採取する前に治療を始めてしまった場合には、その旨を輸送用チューブのラベル又は検体に添付されている用紙に記入すること。
16. 輸送用チューブは速やかに検査室などに送ること。
17. 検体の処理は安全キャビネットまたは保護フードの中で行うこと。
18. 使用後の輸送用チューブとスワブは、検査室の感染性廃棄物の処理規定に従って処分すること。
19. 検体採取前に輸送培地でスワブを湿らせたり、検体採取部位を洗浄したりしないこと。
20. 便検体については、直腸スワブは検体採取中にスワブが折れる可能性があるため、必ず排便された便より採取すること。
21. 輸送培地を直接触ったり、口に入れないこと。
22. 検査室などでの検体処理時に BD™ Eswab™ ミニチップ (220246 : 緑) 及び BD™ Eswab™ ミニチップ フレキシブル (220532 : 青) のスワブを輸送用チューブから取り出さず、白金耳などを用いて処理すること。スワブがキャップの内側に固定されていた場合は、滅菌済みピンセットなどで輸送用チューブ内に戻すこと。BD™ Eswab™ レギュラー (220245 : 白) については、キャップに固定されたスワブをそのまま使用してもよい。

#### 【保管方法及び使用期間等】

##### 〈貯蔵・保管方法〉

5～25℃ 水濡れに注意し、高温多湿および直射日光を避けて保管すること。

##### 〈使用期限〉

使用期限は、外箱及び個包装 (滅菌パウチ) に記載されている [自己認証による]。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

TEL：0120-8555-90 (カスタマーサービス)

外国製造業者：

コパン イタリア エスピーエー

(Copan Italia S.p.A)

国名：イタリア共和国